

令和6年3月19日

宮多地区堆肥舎建築工事
競争参加者資格確認申請者 殿

沖縄県農業振興公社
理事長 島川 泰英
(公印省略)

見積依頼書

工事費算出の参考とするため、下記の項目について、見積価格を記載のうえ、見積書及び根拠資料の提出をお願いいたします。

1. 見積依頼項目

番号	種目	科目	細目	摘要	数量	見積価格（税抜）		備考	見積価格を記載出来ない理由 ※入	根拠資料番号 ※入
						単価	金額			
						※入	※入			
湧川氏堆肥舎										
A1	建築工事	直接仮設工事	内部躯体足場	掛払い手間 鉄筋・型枠足場 階高4.0m以下	300.0 m2			材工共 （下請経費等を含む） （運搬費は含まない）		
A2			仮設材海上運搬 （平良→多良間）	枠組本足場 （鋼板類準用）	6.7 t					
A3			土工 根切り	つば掘り、深さ 2.5m程度	238.0 m3					
A4		型枠工事	型枠	基礎部	212.0 m2					
A5			型枠	打放し合板型枠B種 ラーメン構造 地上軸部 階高3.5～4.0m程度	780 m2					
A6			型枠運搬	4t車 30km程度 往復	992 m2					
A7			打放し面補修	B種コン処理 部分目違いばら	780 m2					
A8		鉄筋工事	鉄筋加工組立	RCラーメン構造 階 高3.5～4.0m程	11.4 t					
A9		木工業	正角材	杉特1等 105×105×4,000	6.5 m3					
A10		その他工事	小堤工		27.4 m3			材工共		

※数量：公共建築数量積算基準による数量とします。

※入：入札参加者が記載する項目です。

番号	種目	科目	細目	摘要	数量	見積価格（税抜）		備考	見積価格を記載出来ない理由 ※入	根拠資料番号 ※入
						単価	金額			
						※入	※入			
森山氏堆肥舎										
B 1	建築工事	直接仮設工事	内部躯体足場	掛払い手間 鉄筋・型枠足場 階高4.0m以下	21.0 m2			材工共 （下請経費等を含む） （運搬費は含まない）		
B 2			仮設材海上運搬 （平良→多良間）	枠組本足場 （鋼板類準用）	2.8 t					
B 3			土工 根切り	つぼ掘り、深さ 2.5m程度	38.4 m3					
B 4		型枠工事	型枠	基礎部	33.5 m2					
B 5			型枠	打放し合板型枠B種 ラーメン構造 地上軸部 階高3.5～4.0m程度	116 m2					
B 6			型枠運搬	4t車 30km程度 往復	149 m2					
B 7			打放し面補修	B 種コン処理 部分目違いばら	116 m2					
B 8		鉄筋工事	鉄筋加工組立	RCラーメン構造 階 高3.5～4.0m程	1.9 t					
B 9		木工業	正角材	杉特1等 105×105×4,000	0.8 m3					
B 1 0		その他工事	小堤工		14.5 m3			材工共		

※数量：公共建築数量積算基準による数量とします。

※入：入札参加者が記載する項目です。

番号	種目	科目	細目	摘要	数量	見積価格（税抜）		備考	見積価格を記載出来ない理由 ※入	根拠資料番号 ※入
						単価	金額			
						※入	※入			
豊見山氏堆肥舎										
C 1	建築工事	直接仮設工事	内部躯体足場	掛払い手間 鉄筋・型枠足場 階高4.0m以下	21.0 m2			材工共 （下請経費等を含む） （運搬費は含まない）		
C 2			仮設材海上運搬 （平良→多良間）	枠組本足場 （鋼板類準用）	2.8 t					
C 3			土工 根切り	つぼ掘り、深さ 2.5m程度	32.7 m3					
C 4		型枠工事	型枠	基礎部	32.1 m2					
C 5			型枠	打放し合板型枠B種 ラーメン構造 地上軸部 階高3.5～4.0m程度	116 m2					
C 6			型枠運搬	4t車 30km程度 往復	148 m2					
C 7			打放し面補修	B種コン処理 部分目違いばら	116 m2					
C 8			鉄筋工事	鉄筋加工組立	RCラーメン構造 階 高3.5～4.0m程	1.8 t				
C 9		木工業	正角材	杉特1等 105×105×4,000	0.8 m3					
C 10		その他工事	小堤工		13.5 m3			材工共		

※数量：公共建築数量積算基準による数量とします。

※入：入札参加者が記載する項目です。

2. 提出を求める資料

- （1） 見積書（様式2号）申請者の記名及び代表者印を押印すること
- （2） 根拠資料の写し（見積価格の根拠となる資料で、採用を予定する協力会社（下請会社、専門工事業者、製造業者等）から収集する見積り（自社施工の場合含む）又は、直近に契約した工事において交わした契約書類等により、単価及び価格が確認できる資料をいう。）

3. 記載にあたっての留意事項

- （1） 見積価格は直近の契約実績等、市場の取引価格を適切に反映し、支障なく工事施工が実施出来る価格としてください。なお、見積価格は価格上昇を予測した価格ではないことに留意してください。
- （2） 見積書の記載ができない場合は、その理由について記載のうえ提出をお願いします。
- （3） 根拠資料の内容が確認できない場合は、確認できる資料を追加で求めるか、又はヒアリング等により内容を確認する場合があります。
- （4） 見積書の内容に不備・不明な点がある場合は、見積価格を採用しない場合があります。
- （5） 見積書作成にあたっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等に抵触する行為を行わないこと。また、競争を制限する目的で他の者と価格についていかなる相談も行わずに見積書を提出してください。
- （6） 提出いただいた見積書及び根拠資料は、積算の目的以外に使用しません。